

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1		家族への報告や連絡が不足しているため、家族がご利用者の生活状況や心身の状況の把握が出来ていない。	ご利用者の生活状況・心身の状況の報・運営についての報告ができ、施設について家族の理解を得ることが出来る。	・日々の変化について適時電話で報告し、支援についての相談を行う・月に1回の手紙での報告・運営推進委員会の議事録の発送・年4回の新聞の発行・面会やりモートでの対話の実施	3ヶ月	
2		法定研修や研修の必要性が理解できておらず、積極的な研修会の開催や議事録での共有が出来ていない。	研修計画を立て、月に1回の研修会を開催出来る。議事録やレポートを作成し、全職員が共有できるよう努める。	・年間研修計画書を作成する・月に一回、ミーティング時の研修会の開催・議事録やレポートの作成・法定研修の理解	3ヶ月	
3		地域での活動の参加や地域の方との日常の交流が出来ておらず、住民の方々に施設についての理解がない。	日常的に地域の方々と交流を持つことで、地域の方々の理解や協力を得、ご利用者が地域の住人となれるよう努める。	・日常的な散歩などの時、地域の方と話す機会を持つ・近所の方に避難訓練の参加をお願いする・近所の方を施設の招く・施設についての広告を作り、地域に配る。	3～6ヶ月	
4		ケアについての共通した理解が出来ていないため、毎日の個別支援票の目標が、ケアプランに沿ったものになっていない。	ケアプランについての共通した理解を持ち、短期目標を軸に、具体的かつ可能な目標設定を心掛け、ご利用者のやりがいやADLの維持・向上につなげる。	・ケアプランの把握・担当制を廃止し、ミーティング時に全員で目標決め、共有する。	1ヶ月	
5		避難訓練が重要性が理解できていないため、避難訓練が出来ていない。	年に2回の避難訓練が実施できる。うち1回は災害設定の避難とする。	・5月と10月 年に二回の避難訓練の実施	3ヶ月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

### サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取 り 組 ん だ 内 容	
実施段階		( ↓ 該当するものすべてに○印 )	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/>	③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/>	④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="radio"/>	⑤その他( )
2	自己評価の実施	<input type="radio"/>	①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/>	②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/>	③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/>	④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/>	⑤その他( )
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/>	②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/>	④その他( )
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		<input type="radio"/>	④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	⑤その他( )
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/>	①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="radio"/>	②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/>	③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/>	④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/>	⑤その他( )